



2023年5月19日

各 位

会 社 名 エン・ジャパン株式会社
(コード番号 4849 東証プライム)
代 表 者 名 代表取締役社長 鈴木 孝二
問 合 せ 先 管 理 本 部 長 土 方 敬 夫
(TEL. 03 - 3342 - 4506)

当社海外子会社における不適切な行為の疑義発覚に関するお知らせ

このたび、当社連結海外子会社（中国現地法人）である英才網聯（北京）科技有限公司（以下「本件子会社」といいます。）の総経理による不適切な行為の疑義が発覚いたしました。

本件の事実関係の詳細及び当社の連結財務諸表への影響等は、現在調査中でございますが、現時点で判明しております状況及び今後の対応につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

本件子会社において、このような事態が生じたことは大変遺憾であり、株主の皆さまをはじめとする関係者の皆さまには多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますことを、心から深くお詫び申し上げます。

記

1. 不適切な行為の疑義の概要

本件につきましては、2023年5月中旬ごろ、本件子会社の銀行預金残高と帳簿残高に差異があることから、調査を行ったところ、本件子会社の総経理により私的に流用されている疑いがあることが判明しました。

2. 当社の対応について

本件発覚後、本件子会社に対する社内調査を開始するとともに、事実の全容解明、発生原因の徹底追及、再発防止策の検討および経営管理責任の明確化を行う必要があると判断したことから、公正で適正な調査を行うため、外部の有識者を委員に含む特別調査委員会を設置し調査を進める予定であり、特別調査委員会の構成および目的については、決定次第開示いたします。

なお、本件については、弁護士等の専門家の助言を受けながら対応に当たっております。

3. 連結業績に与える影響について

流用額及び回収見込みについては、現在調査中であり確定には至っておりませんが、現時点で判明している本件子会社における銀行預金残高と帳簿残高の差額は、1,400万円（5月18日時点：1元＝19.6円で換算：約280百万円）です。

本件が当社の業績に与える影響に関しては、今後の調査結果及び監査法人との協議を踏まえ、影響額が明らかになり次第、速やかに開示いたします。

4. 今後の対応について

当社は、特別調査委員会による調査に全面的に協力し、早急に調査を進めてまいります。また、特別調査委員会から調査報告書を受領次第、速やかな開示その他必要な対応を行ってまいります。

有価証券報告書の提出日程につきましては、現在調整中であり、判明次第、速やかに開示をいたします。

なお、現時点では、定時株主総会は予定通り開催を行う方針でおりますが、方針に変更がある場合には、速やかに開示いたします。

以 上